

事務連絡（安-2020-63）

令和2年12月16日

（配布先）

施工担当部署長・建設所長・設備部長
副部長、副所長、統括工事長（建築・土木）
安全長・安全主任
S・BLC関西支社
関西支店取引業者災害防止協議会

関西支店
安全環境部長

【紙回覧】年末年始休暇中の電気事故防止活動について

添付書類の様に、「年末年始休暇中の電気事故防止活動」について事務連絡がありましたのでお知らせします。

今年度は、他支店に於いて、感電による死亡事故が1件発生しています。

関西支店管内で電気事故が発生しないように、各作業所は担当者と日時を決めて点検表により点検を実施し、不具合の是正等を確実に行なって、電気関連事故防止をお願いします。また、点検表は点検記録として保存して下さい。

電線の盗難については近年多発傾向にあります。センサー付きの監視カメラ設置等の対策も併せて計画してください。

以 上

(配 布 先)
部門安全環境部長
部 門 設 備 部 長

事 務 連 絡
令和2年12月11日

安全環境本部
安 全 部 長
建築総本部
設備本部
設備生産計画部長

年末年始休暇中の電気事故防止活動について

日頃電気の取扱いについては、十分に注意を払われている事と思います。
まもなく、年末年始休暇になり、この休暇期間中の工事用電気設備による電気事故(感電や
停電波及事故)防止のために、下記の事項について必要な対策をお願いします。

記

1. 年末年始休暇中に停電作業がある作業所は、作業前に、作業計画を作成し、必ず停電で作業することを周知徹底し、当該作業のスケジュール、作業範囲、作業責任者、作業員の作業資格を確認し、併せて緊急時の連絡体制を再確認してください。
得意先より供給されている電源に接続している作業所は、得意先電気担当者と打合せを行い、立会等で計画に則った処置を確実に行って作業をしてください。
2. 休暇を迎えるにあたり、高圧受変電設備の点検を行う場合は、受変電設備内に充電部がないように、区分開閉器を開放して、停電状態で点検を実施してください。点検作業終了後は、本体及び出入口を施錠し、鍵は事務所に保管してください。また、電気主任技術者ほか関係者の連絡先の表示がされていることを確認して下さい。
3. 作業所内の高圧線配線部は「高電圧危険」を明示されていることを確認してください。
作業所外に設置された分電盤は、扉を施錠し、第三者が操作出来ないような処置を講じて下さい。
4. 休暇中の防犯灯や非常灯、警報や排水ポンプ等に必要な電源を確保してください。
(重要な電源は、休暇中も巡回等を行い、必要な時に確実に稼働できるようにして下さい。)
5. 事務所、休憩所等の不要な照明は消灯し、不要な電源のスイッチはOFFにし、使用しない機械・器具のプラグはコンセントから引き抜いてください。
6. 強風等により資材が飛散し、電力会社の送電線・配電線や場内配線に不具合を生じさせないよう対策を講じてください。
7. 工事用の機材類、ケーブル等は盗難事故にあわないように十分な対策をして下さい。
8. 休暇明けの作業開始前に、幹線ケーブルの絶縁測定を行ない、良好な絶縁状態を確認した上で送電をして下さい。また、絶縁測定記録を残してください。

なお、上記事項を確実に実施できるように「確認点検表」を添付しました。
各作業所で担当者と日時を決めて点検を実施し、不備な項目は手直しを実施し、記録は安全管理ファイルに綴ってください。

別紙： 年末年始電気事故防止確認点検表

以 上

点検確認 実施日:

年末年始電気事故防止確認点検表

部門・部署	現場略称	統責者	点検者

	点 検 項 目	確認日	確認結果及び処置
1	幹線盛替作業		
	① ケーブルの切断、盛替作業等の危険作業に作業指揮者を決めて実際の作業員を含め事前打合せを実施したか。		
	② 作業内容を電気作業以外の関係者全員にも周知徹底させたか。		
	③ 停電範囲に電気を止められない機器はないか。 送電が必要な場合は発電機と配線工事の手配はされているか。		
	④ 作業者の工具・保護具は点検されて完全な状態か。		
	⑤ 作業前に検電を行ない、停電を確認したか。		
	⑥ 盛替・点検中の開閉器盤は「投入禁止」の表示をし、施錠してあるか。		
	⑦ 盛替作業完了後の送電手順・役割は守られたか。		
	⑧ 得意先の構内で作業をする場合、得意先電気担当者に作業内容と立会について打合せをして、確認が取れているか。		
2	受電所・幹線設備		
	① キュービクルの仮囲いの扉は施錠されているか。		
	② 電気主任技術者ほか関係者の連絡先は表示されているか。		
	③ キュービクルの仮囲い内は点検スペースが確保され、整理整頓されているか。		
	④ 高圧線配線部に「高電圧危険」、キュービクル仮囲いには「関係者以外立入禁止」の表示がされているか。		
	⑤ ケーブルが建設資材等の下敷きになっていないか。		
	⑥ ケーブルが水没していないか。		
	⑦ 休暇明けにケーブルの絶縁測定を行ない、絶縁不良の幹線はないか。		
	⑧ 得意先から電源供給を受けている場合は、休暇中の現場電源の入り切り状態について、得意先電気担当者と打合せをしたか。 また、休暇中の連絡先は得意先電気担当者と確認したか。		
3	分電盤・持込機器		
	① 休暇前に持込機器の点検を行なったか。		
	② 作業動線・安全通路に地這い配線されていないか。		
	③ 警報や排水ポンプ等の電源盤の位置やブレーカーは明確に表示され、休暇中の巡回者に運転方法とともに伝達してあるか。		
	④ 休暇前に不要な照明を消灯し、使用しない機械・器具はプラグまたはケーブルが分電盤から抜いてあるか。		
	⑤ 作業所外に設置されている分電盤は施錠されているか。		

記入方法: 確認日欄 確認を行なった日を記入する、/印・・・該当せず

確認結果及び処置 左欄に結果(良:○、不良:×→右欄に処置内容)を記入

この点検表は点検実施後、安全管理ファイルに保管してください。